

かえる便り 29年度29号

平成30年1月11日

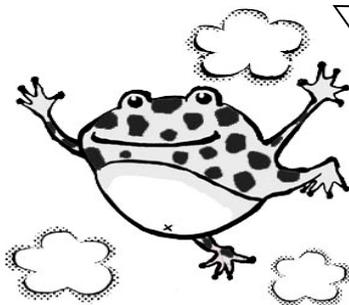
新春の候、皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。

先日、私の40年来の友人を招いて ギターの弾き語り をしていただきました。ブラスバンド部の部員も一緒に聞いていましたが、音楽の道を極めようとしている彼らから見てもいい演奏会であったようです。彼のギターと歌なら サッカー部員の心に何かを残せると信じていただけにブラス部員の感想を読ませてもらい安心しました。

物事を具体的に細かく考える人は 気付きが高く

仕事や練習の質が高い

今年の抱負や目標、演奏会の感想を書くよう何度も指示していましたが、具体性のない目標や何も書いていない部員がいます。人により表現能力（文章表現）は違いますが、5年以上サッカーをしてきているのであれば、今の自分を客観的に分析し、もう少し具体的に書けると思うのですが……。指示したことをしない人、下手だがやろうと努力する人がいます。伸びて欲しいのは勿論後者ですね。



能力とは 指示したこと、今すべきことが主体的に行動出来ること ではないでしょうか？ 行動しない人は その方法が分からないのか、意欲がないのかななどの原因が考えられます。怠慢でやらないとしたら、能力を高めることはできないし、人から正当に評価されることはないでしょうね。約束を守らない人は、自ら成長を止めているのでしょうか…

教員や指導者は、生徒を公正に評価する責任があります。その責任を果たすためには、具体的な評価基準がなければならない。当たり前な事を 当たり前にするよう部員達には常に言っています。サッカーの当たり前とは何かは、グラウンドレベルで常に指示し要求していることです。高校生（人）としての当たり前は何か、それは勉強と部活の両立、爽やかな挨拶や服装を心掛け、約束や時間を守ることです。守られない約束（要求）をしているとは思わないのですが、違反する人が多くいます。今まで約束を守らない先輩達が指導され、その結果どうなったかを見てきていると思うのですが、本当に残念です。約束違反後、何も謝罪に来ないことが一番残念ですね。

わたしは 今日の日を 大事に 生きたろうか

冬休み中、多くの卒業生が訪ねて来てくれました。先輩たちの想いが届くと嬉しいのですが……。